

第13回

モスクワ
国立

ボリショイバレエ学校夏期レッスン

■ 2015年度実施案内 ■

- 期 間：2015年7月28日(火)～8月5日(水)※7泊9日：18教程
 - 特 典：留学希望者の為の入学テストが実施されます。
 - 2014年度は世界一と言われる「国立ボリショイバレエ劇場」の前期最終公演が観賞出来、豪華絢爛たる装飾と舞台上で繰り広げられる華麗なる踊りは、生徒達にとって一生の思い出になったことでしょう！！
- ※この「夏期レッスン」は学校内にある施設を利用して行なわれます。尚、受講終了後、全員に受講証明書が授与されます。

1. 期 間：7月28日(火)成田発 ※モスクワ着7月28日(金)便名は後日。

8月4日(火)モスクワ発 ※成田着8月5日(水)便名は後日。

2. 受講年齢：10才以上の男・女

3. 受講グループ：

グループⅠ(10才～15才) グループⅡ(16才～19才) マスタークラス(20才以上)

4. レッスン科目：

※ 1日3科目の授業です／時間：10：00～16：30(但し昼食：13：30～15：00を除く)

【グループⅠ・Ⅱ】

(1)「基本レッスン」(2)「ヴァリエーション=コンクールの為の強化指導」(3)「歴史民俗舞踊」グループⅠ

(4)「民族舞踊」グループⅡ(5)「ギムナスチカ」は全員隔日授業 / (6)新プログラム!「アダージョ」グループⅡ

【マスタークラス】

(1)「基本レッスン」指導法(2)「ギムナスチカ」指導法(3)「民族舞踊」(4)新プログラム!「アダージョ」

◎但し、新プログラム「アダージョ」は希望者のみ ※別途受講料がかかります。

5. 特 典：

モスクワ国立バレエアカデミー留学希望者の為に次の通り審査を行います。

※ 14才～18才の受講生を対象に各科目の担当教授がレッスンの指導を通して審査し、つづいて学校の選考委員会を経て留学資格が与えられます。合格者のうち高校生は今年の新学期から、又は中学生(3年生)同様、翌年の3月1日からの入学となります。

※ 入学手続き一切は当委員会がお手伝い致します。

6. 宿泊・食事・洗濯等について：

(1) 部屋(4F)はツインベッドで2名単位の宿泊となります。但し、シングルユースの場合、別途追加料金が必要です。

(2) 食事は大食堂(1F)にてバイキングスタイルで行います。

(3) 怪我・病気の場合は校医室にて診断が受けられます。

重病・重傷の場合はインターナショナルSOSクリニックモスクワとヨーロッパンメディカルセンターで入院・通院・治療が可能です。

※ 但し、その為には「東京海上日動保険(株)」・その他の海外旅行者保険に加入しなければなりません。

(4) トイレ・洗面場・洗濯場は部屋に隣接している施設を利用します。

7. 自由行動について：

授業は午後4時30分に終了しますので、午後5時頃から観劇やバレエ用品専門店などのお買物並びに地元旅行社が企画する市内観光ツアー(オプション)に出掛けることが出来ます。但し、生徒の単独行動は固く禁じられております。

8. 参加費用：(※下記料金は2013年度分です。ご参考までに明記しました)

◎研修費用(授業料・宿泊・食費他)¥275,000(但し、13年は円安による為替差損が付加されました。

◎旅行代金(航空運賃) 出発日12才以上

出発日12才未満 } ※料金及び便名は出発1ヶ月前迄に決定し、お知らせします。

【参考】13年の運賃は12歳以上運賃(JAL便)¥90,000+燃油サーチャージ他¥57,700

12歳以下運賃(同上)¥67,500+燃油サーチャージ他¥56,680

9. 受講申し込み書希望の方はご一報下さい。尚、下記ホームページからもダウンロード出来ます。

◎お問合せ・お申込は

日露文化交流委員会/事務局長 大川 弘

〒104-0061 東京都中央区銀座2-13-11-1201

TEL:03-3248-6781 FAX:03-3248-6801

e-mail:h-okawa@mbg.ocn.ne.jp /HP:http://nichiro.main.jp/

研修等成果報告書

2015年8月7日

作成者	住所	合志市須屋	電話	
	氏名	宮原 里沙		
研修等の概要	8:15~8:45 朝食 9:00~10:30 基本レッスン 30分休憩 11:00~12:30 ヴァリエーションレッスン 13:00~14:00 昼食 14:00~15:30 民族舞踊 レッスン 18:00~夕食			
研修等の成果	レッスンをする環境がいつもとは違ったため、先生から いただく注意を細かく聞こうという緊張感もて、 たくさんの事を学ぶことができました。 基礎レッスンでは、顔の向きや手の位置、足の角度まで ロシアのスタイルを指導していただき、留学したからこそ 学べるものだなと感じました。 ヴァリエーションレッスンでは、研修させていだいた、ポリシイバエ、アカデミー の振付を習うことができ、とても新鮮でした。 民族舞踊レッスンは、日本にいるときにはあまり行くことがないので とても楽しく、ロシアだけでなく、スペイン、ハンガリー、イタリアなどの たくさんの国の踊りを学ぶことができました。			
あなたは、今回の研究・研修の成果を、今後のまちづくりや 自分の仕事に活かすことができると思いますか。			<input checked="" type="radio"/> 思う ・ <input type="radio"/> 思わない	
* 今後、この成果をまちづくりや自分の仕事にどのように活かしていきたい と思いますか。 日本には数多くのバレエ教室があり、熊本にもたくさんありますが 基礎をしっかりと教えることができている教室は少ないため、 地元である合志市にロシアのスタイルでしっかりと基礎を教えることができる バレエ教室をつくるために、近いうちにロシアのスクールに留学をし、 きちんとしたメソッドを私の身体に身につけたいと思っています。				

2015-07-30

初レッスンが終わりました。

今日の基礎レッスンは、振り付けを覚えることが重視されましたが、ただ振り付けを流して踊るだけではなく、ポジションを崩してはならないこと、パとパの間のメリハリをつけること、曲に遅れないということをご指導いただきました。

ヴァリエーションレッスンは、CD を持ってきているのが綾さんと私だけだったので、ダイアナと人形の精を踊りました。

上級クラスのダイアナでは、アラベスクを高い位置でキープすること、体のポジションの注意がありました。

中級クラスは人形の精だったので、最初に私だけで踊らせていただきました。上級クラスのダイアナを踊った後ということと、傾斜のある床に慣れていなかったことで、あまり良い踊りができなかったもので、どんな状況であっても最高の踊りができるようになっておきたいなと思いました。踊りについては、最初のアラベスクからパドブレまでの流れのメリハリがないこと、アームスの時の肘の高さについての注意をいただきました。

民族舞踊のレッスンでは、ロシアだけではなく他の国の踊りを学ぶことができました。

プリエはスペイン、タンデュはロシア、 Rond Jamb はハンガリーでした。どの国の踊りも頭の高さを変えず、上体を揺らさないことの注意が多かったです。

また、国によって付ける手の形や位置が違ったので切り替えをするのが大変でした。

センターレッスンでは、歩くだけのものもありましたが、ちゃんとリズムを刻むこと、足を変える時に飛び跳ねずプリエのままにいることなどの注意をいただきました。

クラシックとは使う筋肉が違うため、少し疲れましたが普段踊らないのでとても新鮮で楽しかったです。

明日は、今日習ったことの復習があるそうなので、忘れないように体に刻み込んでおきたいと思います。

初レッスンで少し緊張しましたが、とても楽しかったです。

2015-07-31

今日の記事です！

基礎レッスンでは、昨日の内容に新しい振り付けが加わり少し難しくなりましたが、昨日よりはレッスンになれ、落ち着いて踊ることができました。いただいた注意は、肩と腕をバラバラに使うこと、フォンデュとピルエットのパスセの高さが違うこと、アンディオールときは体を前に倒し、アンデダンのときは後ろに倒すという、昨日よりも細かい内容になっていました。ですが、いただく注意はいつもマリ先生がおっしゃる内容と一致することが多かったので、理解しやすかったのですがマリ先生に注意をいただいたときに、すぐ直せていなかったんだなと反省しました。

また、センターレッスンでも振り付けが増え昨日より難しくなったなと感じました。いただいた注意は、アラベスクのときにプリエを深くし上体を起こしたまま手を下げ、足を高く上げること、クロワゼのときの5番の後ろ足はちゃんとその方向に合わせて開くことなどでした。

ヴァリエーションレッスンでは、最初に昨日の復習として、ダイアナと人形の精を上級クラスと中級クラスに分かれて踊りました。ダイアナでは体を大きく動かすこと、最後のポーズのとのときの軸足を股関節から開くというような注意をいただきました。

人形の精では、あまり注意はなかったようですが、私がマリ先生にいただいた注意と照らし合わせて、中級クラスの子の踊りをみて感じたことは体のポジションが入っていないなということとバロネの後のアラベスクの軸足がすぐ降りてしまってるなということでした。

なので、他の子が踊っていて感じたことを、自分が踊るときに気をつけるようにしたいなと思いました。

そして、今日のヴァリエーションはパドトロワ第1でした。

スクールの子が踊っているのを見ていたので、曲やなんとなくの振り付けは頭に入っていましたが、ポリショイ版はマリンスキー、ワガノワのものと全然違ったので驚きましたが、可愛い振り付けだなと感じたので楽しく踊れました。

いただいた注意は、アラベスクやアティチュードの足は鋭く出しても手は柔らかく使うこと、ピケアンディオールをするときは3セット目まで円を描き、4セット目は斜めに回ること、ピケターンをする前に止まらず足を大きく前に出して回ることでした。

民族舞踊では、昨日の内容にハンガリー舞踊のアダジオとロシア舞踊のグランバットマンが加わったり、昨日と振り付けは変わらず手がついたりしたので、身体全体で踊っている感じがしました。

センターレッスンではマズルカの踊りとハンガリーの踊りをペアになって踊りました。

マズルカは昨日の内容にプラスされていましたが、難しくなかったので楽しんで踊れました。

ハンガリーの踊りは初めてだったので、最初の方は少し焦りがありましたが段々と慣れることができ、細かい注意もしっかり吸収して踊ることができました。

そして、新しくロシアの鍵というステップをしました。

かかとで床を蹴ってリズムを刻むのですが、あまり飛んではならず頭の高さを変えないようにしなければならなかったので、単純な動きでも難しかったです。

民族舞踊では、最初と最後のレベルが違うのでとても楽しいです。

筋肉痛になり始めたので、しっかり体をほぐし明日に備えたいと思います！

これからダンチェンコ劇場にて白鳥の湖を鑑賞しに行くので、とても楽しみです！！

公演は遅くおわるため、感想は後ほど書きたいと思います。

白鳥の湖の公演、鑑賞して来ました！

海外のバレエ団の白鳥の湖を観るのは初めてで、とても感動しました。

X脚で甲が高いダンサーが多く、憧れました。

パドトロワは今日のヴァリエーションレッスンで習った振り付けとは違ったので、色んな振り付けが観れて嬉しかったです。

私が1番印象的だったのは、ダンサー1人1人がつま先の動きだけでも感情を表現することができているということでした。

特にオデットは、白鳥にされてしまった悲しさや、儚さが表れていて感情移入できてしまうくらいでした。

しかし、オディールに変わった瞬間まったく別人のようで、驚きました。手の動きや足の動きなどの細かいところまで鋭く使っていて迫力がすごかったです。

3幕は、スペインやマズルカなど民族舞踊で習っている基本ステップが入っていたので、踊りになるとこんな風になるんだと観ているのがとても楽しかったです。

それから、道化師が4人プラスされ、全員テクニックが素晴らしかったので、自然と笑顔になりました。

真ん中の道化師のダンサーはピルエットを何回転しても軸がぶれず、降り方が綺麗だったので、体幹がしっかりしているんだなと思いました。

ダンチェンコ劇場の舞台は、とても天井が高く、舞台セットがとても豪華だったので、いつかこんな舞台で踊ってみたいなと思いました！

やはり生演奏は聞いているだけで、場面ごとのイメージができ鳥肌がたちました。

このような機会でないと、生でじっくりと男性のダンサーを観ることはできないので、魅入ってしまいました。どのダンサーを見ても基礎が素晴らしく、私ももっともこの期間にたくさんのことを学び今までの分を取り戻せるように頑張りたいと思います。

また、自分が受けた注意とダンサーの踊りを照らし合わせて見てみると、いただいた注意がより理解しやすくなり明日からのレッスンに繋げていきたいなと思いました。

2015-08-01

今日の記事です！

基礎レッスンでは、いつもよりたくさんの注意いただきました。

個人的にもいくつかの注意をいただくことができ、とても嬉しかったです。

バーレッスンでは、昨日までと立ち位置を変えてレッスンをしました。

いつもより床の傾斜が強かったため、軸をとるのが難しく変なところに力を入れてしまっていたので、気をつけたいと思います。

・タンデュでは、左右の足を変えるときに上体をあまり動かさないことを注意されました。

・グラン Rond ジャンプでは、クッペではなくアティチュードから上げることを個人的に注意いただきました。

・ピルエットでは、5 番から同時に上がりルティレにするという点を褒めていただき嬉しかったです。

・フォンデュではクッペから鋭く上げることを注意いただきました。

私はたまにゆっくり上げてしまうので、鋭く早く出すことを意識して頑張りたいと思いました。

センターレッスンではプリエの深さについての注意が多かったです。

全体的にプリエが浅く硬い踊りになってしまっていたようなので、かかとを浮かせずお尻を出さないということに気をつけながら、深いプリエをしたいと思います。

ヴァリエーションレッスンでは、昨日の復習として初めにパドトロワ第 1 を踊りました。

エレナ先生から前クッペからアラバスクをすることのご指導をいただきました。

また、後ろクッペからパドブレをする前のプリエは浅くするという注意をいただきました。

新しいヴァリエーションとして踊ったのは、ドン・キホーテの 2 人で踊るヴァリエーションでした。

2 人で踊るため、相手のことも考えて場所の移動をしなければいけないため、とても頭を使いました。

でも、公演のレッスンで相手のことを考えながら踊ることはご指導いただいていたため、比較的すぐに動くことができました。

もうひとつフロリナを中級クラスの子と一緒に踊りました。

民族舞踊では、昨日まで先生と一緒に踊ることが多かったのですが、自分たちで踊ってみて、できてないようであれば先生と踊るといような流れになりました。

今日は、2 グループに分かれて円を描きながら昨日までのステップを、両側の人との距離を保ちながら行いました。

新しく増えたステップは、タランテラでした。はずむようなステップでどのステップも腰に手を当てて行いました。肩をねじらせる場所があったのですが、反りすぎる場所があったので明日はそ

こを意識して踊りたいと思います。

昨日習ったマズルカでは、もっと楽しんで踊って！というご指導をいただき、曲にのせて楽しいことをイメージしながら踊りました。

ハンガリー舞踊では、昨日までの続きを習いました。

複雑な動きが多かったので、難しかったのですが、落ち着いて一つ一つ考えてみるとできるようになり、楽しむことができました。

頭に手を当てるときは、腰に手を当てたときのままの形にしなければならなかったので、忘れないように意識しました。

毎日少しずつ難しい内容になってきているので、焦らずにいただいた注意を確認しながらレッスンしていきたいと思います！

2015-08-02

今日の記事です！

基礎レッスンでは、アダージオを新しく習いました。音楽がゆっくりな上に足を高く上げなければならぬため、とても難しかったです。

フォンデュでは、つま先の使い方について褒めていただき嬉しかったです。しかし、昨日いただいた足を開いたまま上げるといった注意をクリアできていなかったため、明日からはもっと意識して頑張ろうと思いました。

グラン Rond ジャンプでは、昨日いただいた注意の内容ができていたので、ブラボーと褒めていただき嬉しかったです。

新しくいただいた注意は、エカルテに足を上げ、すぐ後ろに降ろすということでした。

センターレッスンでは、アッサンブレのときに、上級の人だけバッチュを入れて踊りました。いつもスクールでバッチュを入れていたので、すぐ動くことができ良かったです。

今日一番多かった注意は、顔と手のつけ方についてでした。

アンディオールときは、アームスで体を前に倒しアンデダンやアロンジェで後ろに倒すということでした。たまに忘れてしまうことあるため、意識して頑張りたいと思います。

ヴァリエーションレッスンでは、昨日までに習った、パドトロワ第1とダイアナとドン・キホーテの2人のヴァリエーションを踊りました。

パドトロワ第1では、昨日までの注意を意識して踊れていたと思います。

ダイアナでは、ターンが多く上手く回れませんでした。

重心がぶれて、体を反ってしまいしっかり立つことができなかったのではないかと思うので、気をつけたいと思います。

いただいた注意は、ジュッテアントルラッセの前の踏み切りの足の歩幅が狭く、膝が閉じたままになっているということでした。

ドン・キホーテでは、音がなかったので明日は音を掛けて踊るそうです。

振り付けが抜けているところがあり、焦ってしまったので明日は完璧に覚えたいという注意を意識して踊りたいと思います。

明日は、人形の精を私に踊らせてくださるそうなので頑張りたいと思います！

民族舞踊では、昨日までに習ったバーレッスンを先生なしで踊りました。複雑な動きも多かったですが一つ一つの踊りにその国の特徴があるので楽しんで踊れました。

センターレッスンでは、昨日までのステップを円になって踊りました。

今日は相手との間隔を保ったまま踊れていたと思います。

新しいステップとして習ったのはイタリア舞踊のタランテラでした。

昨日のものとは全く違って少し複雑でしたが、可愛くて楽しかったです。

タランテラはペアでも踊りました。

お互いに回転するため、ぶつからないように頭を使うことができ良かったです。

初日からやっているマズルカは、最初から最後まで通して踊りました。

今日新しく習ったスペイン舞踊では、扇子をお借りして踊りました。

私が特に気をつけたのは、肘を伸ばさないということです。

スペイン舞踊では肘を曲げたまま踊らなければならないので、少し気を抜くと伸ばしてしまうので、もっと意識して頑張りたいと思います。

毎日新しい注意をいただくことができ、とても嬉しいです。

残りのレッスンを大切にして頑張りたいと思います。

今日は、レッスン後にモスクワ川を船で渡りました。

船に乗る機会はなかなかないので、楽しかったです！

2015-08-03

今日の日記です！

基礎レッスンでは、フラップが1つ増え1日に2つすることになりました。

今日増えたものは振り付けは単純ですが、ルルベしたままのことが多いので大変で、きつくなってしまおうとどうしても反ってしまいバランスが取れなくなってしまっていたので、体を引き上げて踊りたいと思います。

ピルエットでは、かかをつけたままパッセと同時に回ることを注意いただき、回ってみたところ1度目はまだできていなかったようなのもう1度やってみたところ、素晴らしいと言っていたきとも嬉しかったです。

アダージオでは、アンデダンのピルエットのパッセを後ろに開くという注意をいただきました。

センターレッスンでは、ジャンプが多く高く飛ぶという注意をいただいたのでプリエをしっかりして飛びたいと思います。

ヴァリエーションレッスンでは、新しくショピニを踊りました。

先生は、左右どちらかの振り付けしか教えてくださらないので、自分達で逆の方向を考えて動いていました。

また、お互いの間隔にも気をつけなければならず、片目で確認しながら踊りました。

コールドの部分を踊ったので、公演での練習がとても役立ったと思います。

ドン・キホーテの2人のヴァリエーションは、やっと曲に合わせて踊ることができテンポを考えながら踊ったので楽しかったです。

ジャンプの前の踏み切りのステップの足がアンディオールになっておらず注意いただきました。アンディオールになっていないという注意をよくされてしまうので、1回言われただけで直せるようにしたいと思います。

パドトロワ第1では、最後のシェネからポーズをするときの顔が、ふわふわしているという注意をいただいたので、目線を決めてポーズしたいと思います。

民族舞踊では、タランテラの新しい振り付けとポーランドの踊りを習いました。

タランテラは、昨日までの動きに付け加えて踊りました。大きく動くことが多く大変でしたが、コツを掴むと楽しんで踊ることができました。

ポーランドの踊りは、同じ動きを繰り返すことが多かったので、いただいた手を8の字に動かすという注意を意識して踊りました。

マズルカは、第1グループと第2グループに分かれて踊りました。

第2グループが出てくるタイミングが難しく、1回目は遅くなってしまったので気をつけたいと思います。

ロシア舞踊では、新しいステップを習いました。

回転しながら足を片方ずつお尻につけるように上げなければいけなかったのが、頭の中がゴチャ

ゴチャになりそうでしたが、落ち着いて考えることができたので良かったです。

レッスンは明日で最後になってしまいました。

明日は、今までに習った注意を思い出しながら頑張りたいと思います。

2015-08-04

今日の記事です！

基礎レッスンでは、昨日までの復習をしました。

タンジュでは、4番のプリエの広さと深さに気をつけました。

4番のポジションは、前足のかかとが後ろ足のかかとの前にくるようにしなければいけないため、股関節から足を開くことに注意しながら踊りました。

フォンデュでは、45度の高さまでしか上げないことを注意しました。

今日は前の足のターンアウトについての注意がなかったので、意識できるようになっていて良かったです。

ピルエットでは、また褒めていただくことができ嬉しかったです。

アンデダンのピルエットもだいぶ回れるようになったので良かったです。

グランバットマンでは、鋭く上げることを注意されました。

鋭くあげようとするとう力が入ってしまうので気をつけたいと思います。

センターレッスンも今までの復習をしました。

アンボアテでは、ススで飛んでからクッペで降りるという注意をいただきました。

曲が速くなると焦って忘れてしまうので、落ち着いて踊りたいと思います。

ソッテでは、足を60度まで上げることを注意されました。

高くあげようすると、プリエをするときにお尻が出てしまうので気をつけたいと思います。

ヴァリエーションレッスンでは、今まで習った全ての曲を踊りました。

ダイアナでは、曲の取り方を間違えてしまったので細かいところまで覚えきれてなかったなと反省しました。

パドトロワでは、ピケターンでのマネージュができるようになったので嬉しかったのですが、最後のポーズでふらついてしまったのもっと引き上げていなければいけなかったなと思いました。

ドン・キホーテの2人のヴァリエーションでは、ソッテ～グランパドシャでマネージュしたあとに、斜めに向きを変えるところの注意をいただきました。

最後にコンサート形式でヴァリエーションをすることになり、自分の好きな曲を踊りました。

私は、中級クラスの子が習った曲ですが自分の課題曲でもあるため、人形の精を踊りました。

音の取り方がスクールで習ったものと違い、振り付けも少し違うので少し大変でしたが、中級クラスの子が受けていた注意を意識しながら踊りました。

1人で踊る機会があまりなかったので緊張しましたが、役になりきって踊ることができたので楽しかったです。

民族舞踊では、マズルカとタランテラ、スペイン舞踊、ロシア舞踊、ハンガリー舞踊を全て通して踊りました。

タランテラでは、振り付けが少し増えました。でも、基本ステップが取り入れられている部分が多

いので、すぐ踊ることができました。

第1グループと第2グループに分かれて踊るおどりが多く交互にやらなければならなかったのも、少し大変でした。

わたしが今まで習った踊りの中で一番好きなのはタランテラとロシア舞踊です。

タランテラは明るく弾むような音楽で、振り付けも大っきく動くことが多くスタジオを隅々まで使うことができるので楽しいです。

ロシア舞踊は初めの方はゆっくりなのですが途中から音が速くなり、かかとのヒール部分を使うステップが多くなるので、膝を上手く使わないと足がゴチャゴチャになり、止まってしまうのですが、コツを掴むことができると楽しんで踊ることができます。

今日で1週間のレッスンが終わってしまいました。

とてもあっという間だった気がして少し寂しいです。

このアカデミーに着いた時は、次の日からどのような事をするのか少しワクワクしていましたが、レッスンを受けてみるとワクワクという気持ちは緊張に変わりました。

いつもと違う場所、ロシア語でのレッスン、毎日新しく加わる振り付け、これらの事が初めての体験で1レッスン終わっただけでも、とても頭を使った気がして大変でした。

しかし、毎日与えてもらえる課題というものに嬉しさを感じていた部分もあります。

大変なレッスンですが1つでも課題をクリアしていれば、先生が気付いてくださるし、できていなければ次の日のレッスンまでに試行錯誤し直していく。

当たり前のように、日本にいるときはまだ甘えていた部分があったのではないかと思います。けれどこの事は日本を離れたからこそ気付けたことなので、経験できて良かったなと思います。

今回この機会を与えてくださった、マリ先生と家族に感謝したいと思います。

また、この1週間で学んだことを日本に帰っても忘れないようにしたいと思います。

H27 ふるさと創生基金事業 補助内容 個別表

申請者氏名	<small>ミヤハラ</small> 宮原 <small>ワカ</small> 和佳	受付番号	—	
住所・電話番号	須屋	補助該当	第 2 条 第 1 号	
研修名	モスクワ国立ポリショイバレエ学校夏期レッスン			
期 日	平成27年7月29日(水)～8月6日(金) 8泊9日			
場 所	ロシア モスクワ			
内 容	モスクワ国立バレエアカデミー(ポリショイバレエ学校)への短期留学「夏期レッスン」プログラム			
研修費用	経 費	備 考	自己負担額	補助対象経費
	報償費		285,500	285,500
	研修費	授業料・宿泊費・食費	285,500	285,500
	旅費・交通費		115,510	115,510
	航空運賃	成田ーモスクワ往復	70,000	70,000
	税金・燃油サーチャージ		27,110	27,110
	発券手数料		5,400	5,400
	バスチャーター料	空港ー学校往復	13,000	13,000
	需用費		40,000	40,000
	事務費		30,000	30,000
証申請代理店手数料		10,000	10,000	
役務費		15,000	15,000	
通訳・ガイド		15,000	15,000	
その他		—	0	
計		円	456,010円	456,010円
補 助 率	合志市ふるさと創生基金条例施行規則第6条第1号 対象経費の2分の1以内の額とし、且つ研修については、1人10万円以内の額とする。			
補助額の計算	456010円÷2=228005円		補助金額	100,000円
備 考	研修費のみで補助対象上限を満たす。			